

令和7年度事業概要一覧表

No.	事業番号	008-014	事務事業名	スポーツ施設等整備事業	所管局	文化観光局	所管課	スポーツ施設課	分類	D 建設・整備事業
1	基本計画 2025 の施策 との関連	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well – being～				SDG s 未来都市 計画の 施策との関連	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	
		施策	(7) 生涯にわたる多彩なスポーツライフの実現					ターゲット	3.4	
		取組の方向性	②気軽にできるスポーツの機会創出					主な取組	スポーツ・運動習慣定着による健康増進	
		事業内容			投入量 (単位：千円)			費用対効果（事業の効率性）に係る所見		
	○体育館をはじめとしたスポーツ施設について、改修や設備更新など必要な修繕を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供する。			事業費(a)		R5決算	R6決算	R7予算	○改修や設備更新など優先度の高いものから必要な修繕を行い、安全で快適なスポーツ環境を提供した。 ・家原大池体育館中央監視制御設備更新工事 ・金岡公園テニスコート人工芝更新ほか工事 ・金岡公園陸上競技場改修工事	
				うち一般財源		333,102	689,969	896,886		
				主 な 内 訳	委託料	38,305	363,016	10,786		
					工事請負費	25,827	35,664	57,035		
					負担金補助及び交付金	240,305	643,288	819,500		
					その他	61,015	0	0		
人件費(b)				5,955	11,017	20,351				
年間経費(c)=(a)+(b)										
		26,900	27,900	31,800						
		360,002	717,869	928,686						
No.	事業番号	008-056	事務事業名	文化財課施設・史跡等管理	所管局	文化観光局	所管課	文化財課	分類	C 内部管理事業
2	基本計画 2025 の施策 との関連	戦略	—				SDG s 未来都市 計画の 施策との関連	ゴール	—	
		施策	—					ターゲット	—	
		取組の方向性	—					主な取組	—	
		事業内容			投入量 (単位：千円)			費用対効果（事業の効率性）に係る所見		
	文化財課分室及び第二収蔵庫、美原収蔵庫各施設の適切な維持管理を行った。さらに文化財課分室の照明LED化改修工事等を実施した。 また、文化財課が管理する史跡・旧跡等を適正に維持・管理するため、除草、樹木剪定、薬剤散布、環境整備等の業務と虫害にあった桜の伐採等を必要に応じて行った。			事業費(a)		19,645	17,612	19,865	各施設の適切な維持管理、整備を行うことで、施設の延命化及び発掘調査・遺物整理作業等のための基盤環境の整備ができている。令和5年度には、収蔵資料の再整理を行い、収蔵庫での収蔵量の最適化を図った。 また、史跡・旧跡についても適正な管理及び保護・保全を図ることができた。	
				うち一般財源		19,609		16,221		
				主 な 内 訳	電気使用料	1,853	1,983	1,938		
					文化財分室清掃業務	2,001	1,485	1,485		
					史跡除草業務・薬剤散布業務	2,882	6,423	6,916		
					文化財課分室蛍光灯LED化工事	0	2,496	2,500		
その他				12,909	5,225	7,026				
人件費(b)		11,070	13,230	14,400						
年間経費(c)=(a)+(b)		30,715	30,842	34,265						

令和7年度事業概要一覧表

No.	事業番号	008-057	事務事業名	文化財課分室受託発掘調査	所管局	文化観光局	所管課	文化財課	分類	C 内部管理事業	
3	基本計画 2025 の施策 との関連	戦略	—			SDG s 未来都市 計画の 施策との関連	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も			
		施策	—				ターゲット	8.9			
		取組の方向性	—				主な取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信			
		事業内容			投入量 (単位：千円)			費用対効果（事業の効率性）に係る所見			
	市内に所在する周知の埋蔵文化財包蔵地において、開発行為等により破壊される埋蔵文化財（地中に埋もれている遺跡）の記録保存を行うために、事業者からの委託を受けて、発掘調査及び出土遺物の整理作業、報告書作成を行った。			事業費(a)		R5決算	R6決算	R7予算	事業者からの遺跡調査原因者負担金を受けて実施する発掘調査及び調査報告書の作成により、開発行為等の工事に伴い失われる埋蔵文化財・遺跡の情報（記録）を保存することができた。		
				うち一般財源		10,110	11,312	30,067			
				主 な 内 訳	会計年度任用職員報酬	0	0	0			
					費用弁償（通勤費）	8,208	8,955	15,625			
					印刷製本費	992	995	1,613			
					消耗品費	506	1,086	5,800			
消耗品費					389	267	3,500				
その他	15	9	3,529								
人件費(b)		20,090	17,820	18,360							
年間経費(c) = (a)+(b)		30,200	29,132	48,427							
No.	事業番号	008-060	事務事業名	資料収集保存事業	所管局	文化観光局	所管課	学芸課	分類	C 内部管理事業	
4	基本計画 2025 の施策 との関連	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～			SDG s 未来都市 計画の 施策との関連	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も			
		施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進				ターゲット	8.9			
		取組の方向性	①堺の歴史文化資源を活用した滞在、消費拡大促進				主な取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信			
		事業内容			投入量 (単位：千円)			費用対効果（事業の効率性）に係る所見			
	○堺市に関する資料の調査を行い、所蔵者からの寄贈・寄託を受け入れ新たな資料を収蔵する。 ○収蔵資料を適切な文化財空調のもとで保存できるようにし、必要に応じて資料の修理を行う。また、修理した資料を研究したうえで、展示等で公開し活用する。 ・大塚山古墳出土資料保存修理業務 ・堺市博物館 館蔵資料修理業務 等			事業費(a)		R5決算	R6決算	R7予算	○堺市の歴史・文化に関連する積極的な資料の調査を通じて、資料所蔵者と良好な関係を築くことで資料の無償の寄贈・寄託をいただくことができ、収蔵品のうち手薄な種類や時代の資料を充実することができた。 ○博物館の館蔵資料修理業務及び大塚山古墳出土資料保存修理業務を行うことで、灯台燈部や大塚山古墳出土鉄製品等の保存状況を改善した。 ○令和6年度から適切な展示環境の改善を目的に展示ケースのLED化などを行ったため、事業費は150%増加しているが、委託業務等で支出を抑える部分を精査し、必要な業務等を予定どおりに行うことができた。		
				うち一般財源		15,479	23,239	26,380			
				主 な 内 訳	物品等修繕料	3,691	4,116	6,556			
					委託料	4,082	4,024	3,224			
					備品購入費	10,654	10,386	13,467			
					工事請負費・修繕料	220	98	600			
その他					0	7,483	7,500				
人件費(b)		523	1,248	1,589							
年間経費(c) = (a)+(b)		14,580	14,580	14,580							
		30,059	37,819	40,960							

令和7年度事業概要一覧表

No.	事業番号	008-062	事務事業名	博物館管理事業	所管局	文化観光局	所管課	学芸課	分類	C 内部管理事業	
5	基本計画 2025 の施策 との関連	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～			SDG s 未来都市 計画の 施策との関連	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も			
		施策	(3) 類稀な堺の歴史文化資源を活かした戦略的な観光誘客の推進				ターゲット	8.9			
		取組の方向性	①堺の歴史文化資源を活用した滞在、消費拡大促進				主な取組	茶の湯や地域の祭り、文化財などの歴史文化の保全・魅力発信			
	事業内容			投入量 (単位：千円)				費用対効果（事業の効率性）に係る所見			
	○博物館の受付、警備、清掃、設備運転監視など各種委託業務の履行を監督し、適切な館の維持、管理、運営を行う。 ○博物館の施設・設備の不具合を解消するため、修繕工事を行い、安全・安心な環境を整える。 ・博物館空調設備改修工事 空調設備は設置から20年以上が経過し、老朽化が進み不具合が生じているため、改修工事を行う。			事業費(a)		R5決算	R6決算	R7予算	○博物館が管理する施設等について、必要な委託業務や修繕工事を行い、入館者が安全・安心に施設を利用できる環境を整備した。 ○不具合が生じている博物館の空気調和設備について、令和6年及び令和7年度の2か年において改修工事を行う。令和6年度は、改修工事に係る工事請負費が増加したことから事業費が増加した。 ○博物館の適切な維持管理、運営を行うことで、展示やイベントが実施でき、入館者数の増加に寄与することができた。		
				うち一般財源		225,427	273,454	405,750			
				主 な 内 訳	報酬	18,624	25,898	32,249			
					光熱水費	24,187	30,661	36,638			
					委託料	107,539	102,408	132,247			
					工事請負費・修繕料	41,631	99,139	184,300			
その他				33,446	15,348	20,316					
人件費(b)		39,050	38,950	40,200							
年間経費(c)=(a)+(b)		264,477	312,404	445,950							
No.	事業番号	008-098	事務事業名	旧大阪女子大学跡地管理事業	所管局	文化観光局	所管課	世界遺産課	分類	C 内部管理事業	
6	基本計画 2025 の施策 との関連	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～			SDG s 未来都市 計画の 施策との関連	ゴール	ゴール(11)住み続けられるまちづくりを			
		施策	(1) 世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出				ターゲット	11.4			
		取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化				主な取組	百舌鳥古墳群の保全			
	事業内容			投入量 (単位：千円)				費用対効果（事業の効率性）に係る所見			
	・旧大阪女子大学跡地内の維持管理を実施。			事業費(a)		R5決算	R6決算	R7予算	敷地の維持管理経費については微増しているが、今後も跡地の将来的な活用を見据え、引き続き適切な維持管理等を行う。		
				うち一般財源		2,518	2,632	3,100			
				主 な 内 訳	消耗品費	50	50	50			
					除草業務委託料	2,006	1,996	1,550			
					樹木剪定業務委託料	462	586	1,500			
人件費(b)				3,240	2,380	2,440					
年間経費(c)=(a)+(b)		5,758	5,012	5,540							